

大切にできる力・自分で表現する力・チャレンジする力

なかすじっ子

2024年
11月13日
No.14

四万十市立中筋小学校 学校通信

文責：永野

中筋小PTA 親睦敗退チーム戦で優勝

10月27日(日)に四万十市小中学校PTA 連合会ビートスカッシュ大会が開催されました。中筋小からはスカッシュへ昨年同様1チームで参加しました。10月3日から週1回、計4回の練習時間をもち励みました。今年度の参加メンバーは、宮崎さん、岡田さん、山本さん、笹岡さん、西脇さん、山田教諭の6名です。予選リーグでの対戦相手は西土佐、蕨岡X、下田Bの3校です。健闘した結果3位で、予選突破にはなりませんでした。負けたチーム同士での競技に参加し、トーナメントに参加したリーグ敗退10チームで頂点になりました。

6名で3人ずつ試合ごとに編成を代え、体力も落ちることなく練習の成果を発揮できた中筋チームでした。楽しい時間となりました。どなたでも参加できます。来年奮ってご参加ください。



起震車体験から学ぶことは？

今年度は11月5日に起震車体験を行いました。11月5日というと、170年前の旧暦11月5日に安政南海地震が起こった日です。100年周期で地震が起こると言われ、南海トラフ地震の起こる可能性も高くなっています。丁度全国緊急地震速報訓練とも重なり、中筋保育所の園児さんが始めるころに防災行政無線から緊急地震速報のチャイムがなり、ドキッとする瞬間がありました。

これまでは最大震度6までの体験でしたが、今回は、最大震度7を体験しました。大人でもいきなり震度7の揺れでは心も体も追いつきません。震度5弱→震度6→震度7と段階を追って体験させていただきました。



体験時間は30秒程、それでもこの揺れが3分も続くと考えると…。低学年の児童にはこの体験がただの面白かったで終わるのか、怖かったと感じるのか、1・2年生には防災学習は重ねて取り組むことで自分は何ができるのかを考えられる人に育ててほしいと思います。上級生の中には、「震度7の揺れがきたら、家はどうなるだろう。家具の固定ができていない。」と言った声を漏らしていた人がいます。子どもたちがこの日家に帰って、起震車体験の話をし、家族で何か防災について話ができたら嬉しいです。15日には地域防災があります。新しい発見ができることを期待しています。

中央区音楽祭 しまんとぴあ で開催

11月8日（金）初めての会場「しまんとぴあ」で演奏しました。応援に駆けつけてくださった保護者の方もおられ、子どもたちも緊張の中気合が入ったことと思います。

参加した午後の部は大規模校が多く、ステージに上がる人数に圧倒する声も子どもたちから聞こえてきました。しかし、演奏の方は、合唱も合奏も練習の成果を発揮し中筋の音色を聴いてもらえました。合奏では、いつもと違う楽器を使う子どももおり、いつもの音ではない事にドキッとした人もあったかと思いますが、指揮者の柴岡先生を見て演奏を楽しむことができたようです。



新しいホールは、声が響き、音が響き気持ちよく演奏したり、他校の演奏を聴いたりすることができたことと思います。練習を頑張った分、自分の力となって戻ってきます。

おめでとう！①

四万十市三原村小学校水泳記録会

6年 女子 100m平泳ぎ

第2位 2' 23" 7 室津 さん

第4位 2' 49" 3 兵等 さん

6年 女子 50m平泳ぎ

第3位 1' 2" 8 室津 さん

第21回 新聞感想文コンクール

小学生高学年の部 入選 5年 笹内 さん

11/6

読もっか

高知新聞

